（別紙４－２）

目標達成計画

事 業 所 名　：グループホーム　サンダイス菊水元町
作　成　日　：　平成　30　年　10　月　5　日
市町村受理日：　平成　30　年　10　月　10日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組内容	目標達成に要する期間
1	1	運営理念について、地域密着の明確な文言がない	理念を追加し,職員に意識付けを行っていく。	外部評価後、「近隣の方と積極的に交流を持ち、地域に根差したグループホームを作っていきます」という理念を追加し、全職員に周知し、職員・来客者にも見える所に掲示を行った。	達成済み
2	36	職員の利用者への接遇	事業所全体での接遇の質の向上	いわゆるグレーゾーンのケアについて、職員に研修を行ったが、表面的な理解にとどまり、実際の現場では未だに適切とは言い難いケアが時折みられるため、今後は個別に指導していく。	6か月
3	23 26	介護計画に本人の希望が十分に盛り込まれていない	日々の関わりの中で利用者本人の思いを汲み取り、職員間で共有していく。	今まで個人記録の特記事項は、精神的・身体的な特変のみ記入しており、どちらかというとマイナスの事のみ記入していたが、今回外部評価機関から、関わりの中で本人の言葉や思いなどを記入し、介護計画の充実につなげていく。また、アセスメントシートの空欄については、月例のカンファレンス終了後にユニットの職員に記入してもらい、実情に合わせていきたい。	6か月
4	4	運営推進会議の参加者が少ない、参加メンバーが固定されている。不参加の家族様に議事録を送っていない。	固定観念にとらわれず、広く地域の方々に参加してもらう。利用者本人にも参加を声掛ける。	項目番号1とも関連するが、地域の方々と積極的に交流を持つ事で、少しずつでも参加メンバーを多彩にしていきたい。 次回の会議から、すべての家族に議事録をお渡ししていく。	1年
5	10	利用者からの外出・買い物の要望に全ては応えられていない	利用者からの外出等の要望に可能な限り対応していく	現在ホームに車が1台しかなく、車イスのリフトも付いていないため、全員が外出する事は困難である。本社と相談し、リフト付きの車をリースで使用する事となった。（ただし、今ある車は系列会社へ。乗車可能人数も少なくなる）車を使う用事が無い時は、できるだけ入居者の要望に応えていきたい。	1年

注1）項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入してください。
注2）項目数が足りない場合は、行を追加してください。

合同会社　mocal